

2022年2月25日

社会福祉法人 穂波学園
理事長 淵上 忠彦
(障がい者支援施設 笠置寮)

関係者各位

障がい者支援施設 笠置寮における新型コロナウイルス感染者の発生 について

2月25日(金)に当法人内、障がい者支援施設 笠置寮においてご利用者様6名の新型コロナウイルス感染が確認されました。

本件を受け、対策本部を設置し感染拡大を防止するため所管保健所などと連携し感染者を別棟(旧 グループホーム)に隔離し、健康状態に関する経過確認をすると共に毎日、消毒を行っています。

また、同施設に勤務する職員についても感染拡大や濃厚接触リスクを極小化するため、出勤時の検温確認、全身消毒の徹底、こまめな換気、健康管理等での対応を今まで以上に行いながらの勤務を当面継続します。

また全職員に対しては、37.5℃以上の発熱、体調不良等がある場合、出勤を禁止するなど感染拡大の防止に努めております。

なお、現時点で障がい者支援施設 笠置寮を除き、法人本部を含む他の施設等においては、感染者や濃厚接触者は確認されておらず通常通り業務を行っています。

今後も、法人内外への感染拡大の抑止とご利用者様・職員の安全確保を最優先に、関係各所と連携し対応してまいります。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。